

第4回 夢のような辻原づくり協議会 議事要旨

日 時	令和7年12月21日（日）18:00～19:40
場 所	辻原1クラブ
参 加 者	13区：協議会委員19名 市：市民部長以下職員5名、傍聴2名
報 告 事 項	<p>*11月30日（日）先進地視察実施（豊橋市斎場：R3.4供用開始） 豊橋斎場視察 住民11名参加</p> <p>*アンケート調査結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・122世帯中75世帯回答（回答率61.5%） ・29項目中、現在・将来の課題ベスト3は以下のとおり <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>1位：生活に必要な施設（商店・病院） 2位：人口減少と少子高齢化 3位：公共交通機関の整備・充実</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・その他の項目では、メモリアル施設は絶対に反対の意見がある一方、地域環境の充実といった将来に期待する意見など、39件ほど寄せられた。
議 題	<p>【協議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 要望書の作成について 2 その他
決 定 事 項	<p>議題1 要望書の作成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●協議会のプロセス3に準じて、要望書の作成を検討。 ○当初要望（R7.3.24市へ提出済の最優先要望）と今回のアンケートから導かれた要望をリンクした一覧を確認。 ○要望分野を下記6項目に分けて作成。 <ul style="list-style-type: none"> ・生活への思い要望（生活必要施設・人口減少対策・交通機関整備・高齢者支援） ・インフラ整備要望（道路・橋梁・河川整備、交通安全対策） ・防災対策要望（平時・災害時対応、地域防犯、治安の向上） ・コミュニティ要望（町内の活性化・歴史伝統行事の継承） ・観光・商工業促進要望（観光・商工業の促進、健康づくり） ・農林業対策要望（農林業の促進、農地の維持管理） ○要望書の達成期間を短期・中長期の表現に変更。 ○要望内容をマップに図示化し、住民がわかりやすい視覚化した形でも表現する。 ○作成手順は、 <ul style="list-style-type: none"> 1月役員会で第一次素案作成 ⇒ 第5回協議会(1/18)で素案を検討 ⇒ 2月役員会で第二次素案作成 ⇒ 第6回協議会(2/15)で検討・要望書の仕上げ <p>※市への提出時期等は今後の協議会で決定していく。</p>
主 な 意 見 等	<ul style="list-style-type: none"> ●要望書の作成についての主な意見 ・資料3で、「期間」が「メモリアル建設までに実施」などの表現だが、短期・中期の方がわかりやすい。 ・資料3の要望を文面だけでなく、マップ化するとわかりやすい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・リニア・濃飛横断自動車道などの工事が進んでいるが、将来計画がわからない。地域住民がイメージできるよう人口推移も含め、将来計画を示していただきたい。 ・協議会の目的は「夢のような辻原づくりを協議すること」であり、要望書を天秤にかけるために作成することである。話を大きくせず、辻原をよくすることだけを考えるべき。 ・将来的に北部全体のビジョンができた時に、辻原のビジョンも入れてもらう。 ・12月市議会に反対の会から陳情書を提出した。地域要望との天秤だけでなく、議会からは地域住民とよく話し合いをとの意見があった。 ・ここに火葬場を造るかどうかが問題。天秤でなく一人一人の意見を聞いてほしい。 ・反対の意見を加味してほしい。公園も集会所も浸水エリア内はよくない。 ・浸水を防ぐため、辻原川の護岸改修の要望を上げている。 ・農業後継者がいない状況であり、農地の利活用も大切。自分達も年を取っていくことを考えてもらいたい。 ・農地の問題は、リニアが建設されることで市が今後の農業を考えてくれる。 ・今まで、辻原の将来を考える機会がなかった。メモリアル施設ができなくても、今まとめている要望は市へ提出する。 ・辻原がメモリアル施設の候補地となって、市は優先的に予算を投入する。要望がかなうかどうかは受入れするかどうかである。反対の場合、まず要望はかなわない。メモリアル施設を受入れないメリット、デメリットも反対者から聞く必要がある。 ・市から辻原にメモリアル施設建設候補地の話が来たと言われたが、辻原としてメモリアル施設の賛否を当初していない。YES・NOの話が問われたことは一度もない。 ⇒賛否を問うことは一度もしていない。まだ、辻原としてジャッジを出していない。 これから市へ要望書を提出し、市側の回答を待つて検討する。 ・協議会は、反対意見を述べる場ではないと言われた。 ⇒協議会の目的は、「夢のような辻原づくりを協議する場」。 <p>議題 その他</p> <p>○協議会の本論は要望書の作成である。その要望書の作成が終了後、かねてより要望のある反対の会の話を聞く場を設ける。ただし、地域分断とならないような配慮（心理的安全性、守秘性など）の下で協議会内での議論を行う。</p>
次回開催日	令和8年1月18日（日） 18時 辻原1クラブ

※当日委員へ配布した資料は、市のホームページに掲載してあります。